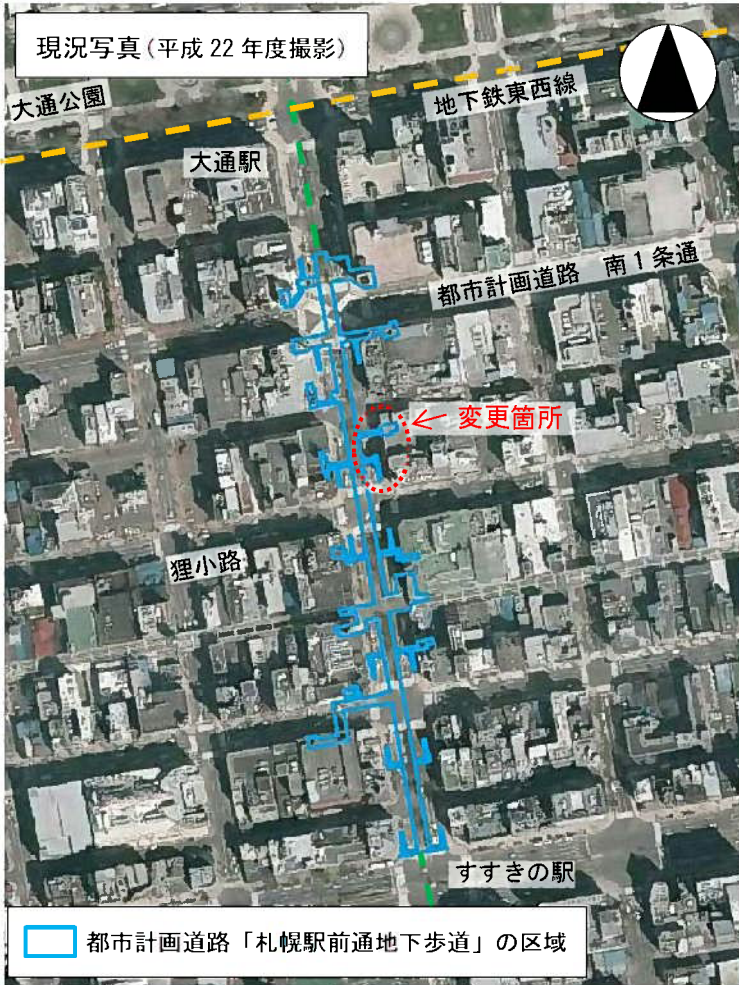
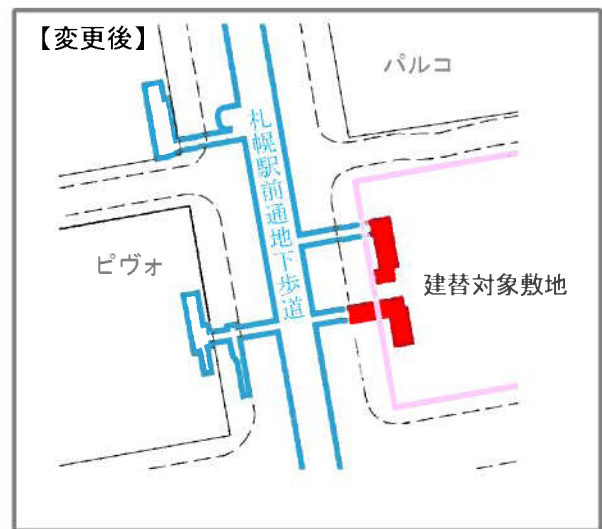
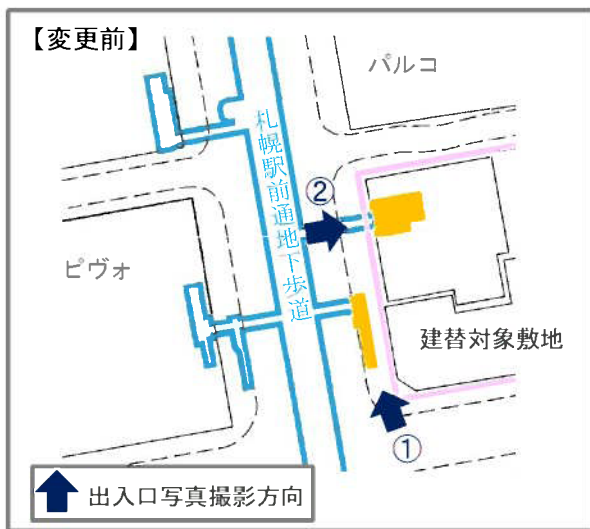


□都市計画道路「札幌駅前通地下歩道」の変更



変更箇所拡大図



1 都市計画変更の内容

8・6・1 札幌駅前通地下歩道

一部区域の変更(出入口の位置・形状の変更)

## 2 経緯

- ・昭和 40 年代当初、急激な人口増などにより、札幌駅前通は自動車や歩行者の地上交通が輻輳していた。
- ・地元商店街による地下歩道を含む地下街の建設の機運が高まっていた。
- ・当時、冬季オリンピックの開催に向け地下鉄整備が計画されていた。
- ・これに合せて商業の振興、安全で快適な歩行者交通の確保を目的とした地下街が計画された。
- ・「札幌駅前通地下歩道」は、昭和 44 年 12 月 18 日に都市計画決定され、(株)札幌都市開発公社により地下街（ポールタウン）と一体で整備された。
- ・地下歩道の出入口は、歩道上に単独設置するものと沿道建物の中に取り込むことで整備を行い、昭和 46 年 11 月 16 日に供用を開始したところ。
- ・今回、変更対象となる出入口は、南 2 条西 3 丁目における歩道上の出入口と建物に取り込まれている出入口の 2 か所であり、建替えを予定している建物がこの 2 か所を取り込む事で計画している。
- ・この建替え計画により、既存の建物内に取り込まれていた北側出入口については、通路の段差が解消され、また、歩道に設置されている南側出入口については、それを建物内へ取り込む事により、地上の歩道の空間が広がるものである。
- ・建替えられる建物に出入口を取り込むため、建物の建替え計画に整合を図った地下歩道の位置・形状について都市計画変更するものである。

## 3 理由

都市計画道路「札幌駅前通地下歩道」の出入口について、民間施設の建替えに伴い、南 2 条西 3 丁目地内の位置・形状の変更を行うものである。

### 【参考】地下街断面図

